公表　保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

公表日　令和8年3月20日

事業所名　こぱんはうすさくら　本木教室

保護者等数(児童数)　52名　回収数　42件(割合80.7%)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	37件	5件			・人数が多い時には狭いなと感じます。 ・見学させて頂いた際には十分確保されていると感じました。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	40件	2件			・お世話になる前の予想より多くの職員の方がいらっしゃるのでとてもありがたく思っております	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	35件	7件			・その観点で見た事が無いのですが、子供の笑顔(送迎時に会ううちの子意外)を見ると環境に関しても問題ないのではと思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	36件	4件		2件	・少し年季を感じるので、そろそろリフォーム？をしてもいいのかと思います。	・約10年間で多くの児童にご利用いただき室内の経年変化がありますので内装等修繕を検討してまいります。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	39件			3件	・それぞれの発達に合わせたり、色んなプログラムに挑戦したりできるので、良い刺激を受けて居るようです。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	40件	2件				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	40件	2件				
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	37件			5件		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	32件			10件	・やや見えづらい部分はあると思います。	・5領域を踏まえて支援プログラム（集団）の中で、支援プログラムと各支援目標が明確に合致できるよう努めます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	40件	2件			・とてもそう思う ・本当に色んなプログラムをやってくださっていると感じます。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	15件	3件	4件	20件	・説明があったのかもしれないですが、覚えていないので、そういったことをしているか分かりません。	・事業所外とのコミュニティに参加する活動は多くない為、今後検討してまいります。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	40件			2件	・管理者の方に丁寧にご説明頂きました。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	40件			2件		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	32件	5件		5件	・家族を対象とした研修会は行われていませんが、面談を通して相談することはできます。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	37件	2件	1件	2件	・送迎後にお話し頂くあの時間が本当にありがたく思っています。もちろんWEBの記録も同様です。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	39件	3件			頻度的には不満はございません。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	38件			4件		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10件	13件	2件	17件	・保護者同士の交流の機会はありませんが面談時などは兄弟で参加させていただいています。 ・親子イベントや保護者会みたいなのあれば参加したいです。	・親子イベントなど直接保護者の方が活動の様子を拝見していただく機会を検討しております。 ・個別の活動見学はいつでもご対応させていただいております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	42件				・LINEでやり取りができるのはとてもありがたいです。 ・LINEでのレスポンスも早くご対応頂いています。	

保護者への説明等	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	42件				・LINEやhugでのやり取りができるのが便利です。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	40件			2件		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	42件					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	35件			7件		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	36件	2件		4件	・定期的にかどうかはわかりませんが、避難を想定したプログラムはありました	・非常災害時を想定した避難訓練を集団プログラムに組み込んで年に2～3回実施しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	37件			5件		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	40件			2件	・些細な怪我(擦り傷等)でも送迎の際に共有頂いています。	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか 。	36件	3件		3件		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	35件	3件		4件	・送迎前には多少ぐずる事もありますが、車を見るとどこかへ飛んで行く様です、いつも楽しみにしています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	37件	5件			・いろんな方と交流することにより、以前よりも社会性が身についてきたかと思います。	・いつも本木教室の活動にご協力いただきありがとうございます。

公表　児童発達支援事業所における自己評価結果

公表日　令和8年3月20日　　事業所名　こぱんはうすさくら　本木教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	19件			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	15件	4件		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	16件	3件		教室のバリアフリー構造だけでなく、視覚教材などを作成して、より児童が過ごしやすい環境にしていきたい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	19件		玩具や机椅子等の消毒を徹底しており、感染症対策に努めている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか 。	15件	4件	フリースペースの小部屋を活用して、トーンダウンや昼寝スペースにしている。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	16件	3件		全ての職員がPDCAサイクルを共有する時間が設けられるとよい。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	19件			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	19件		定期的にカンファレンスを行い、日々の支援や業務改善を行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		19件		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	19件			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。	19件			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	19件			保護者より外出活動のニーズが多く寄せられたため、プログラムに取り入れるか検討している。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	18件	1件		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	17件	2件		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	12件	7件		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	19件			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	16件	3件		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	15件	4件	月に1度イベントを行うことで、児童が事業所の活動に飽きないよう工夫している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	19件			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	19件		毎朝、児童情報の共有とプログラム活動の役割分担を行っており、より良い支援の提供に努めている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	16件	3件		

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	19件		支援記録を定期的に振り返り、支援の改善に努めている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	19件			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	19件			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	15件	4件		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	19件			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10件	9件		
	28	（28～30は、センターのみ回答）				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	（31は、事業所のみ回答）				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか 。	10件	9件		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		19件		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	19件		送迎時に保護者へその日の出来事や成長点を共有している。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10件	9件	年2回程、外部講師を招いて職員・保護者研修を行っている。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	19件			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	19件			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	19件			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	17件	2件		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		19件		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	19件		送迎時間や急な追加利用の対応等を迅速に対応を行っている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	19件		ブログにて活動の様子を外部へ発信している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	19件			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	19件			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2件	17件		

非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	19件			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	19件			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	19件		てんかん発作の恐れがある児童についてはマニュアルを作成して、全職員が対応できるよう研修を行っている。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	19件		アレルギーについては全職員が危機感を持ち、おやつなどのダブルチェックを行っている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	19件			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	15件	4件		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	15件	4件	業務日誌や朝礼で共有を行うことで、再発防止に努めている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	19件			
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	19件			